

## 第 15 回日本 VR 医学会学術大会プログラム

9:30～9:35 開会挨拶（滋賀医科大学・小森 優）

9:35～10:50 一般演題 I 教育・トレーニング

- I-1. 採血トレーニングのための穿刺位置に対する注射針の角度および深度推定  
丸山 裕（京都大学情報学研究科社会情報学専攻）
- I-2. 臨床技能教育・訓練における VR シミュレーションの現状  
藤原道隆（名古屋大学大学院医学系研究科 クリニカルシミュレーションセンター・  
消化器外科学）
- I-3. 模擬患者を用いた穿刺訓練システムにおける模擬穿刺針の改良と評価  
西尾昂平（千葉大学大学院工学研究科）
- I-4. 模擬患者を用いた聴診訓練システムのキャリブレーション自動化  
岩崎翔子（千葉大学工学部）
- I-5. VR 腹腔鏡下手術訓練における力覚提示装置を用いた受動的・能動的訓練法の検討  
丸谷宜史（立命館大学 立命館グローバル・イノベーション研究機構）

10:50～11:00 休憩

11:10～12:10 特別講演 I

- S-1. 次世代医療実現に向けた医療機器開発への期待と課題  
清水公治（京都大学大学院医学研究科/医学部附属病院 先端医療機器開発・臨床研究  
センター 医療機器開発支援室）

12:10～13:30 休憩

13:30～14:15 一般演題 II モデリング

- II-1. 三次元画像に基づく臓器切離プロセスのモデリング  
中尾 恵（京都大学情報学研究科）
- II-2. 物理法則に基づく電気メス切開モデル  
黒田嘉宏（大阪大学サイバーメディアセンター）
- II-3. 多様な VR 術野構築のための漿膜・結合組織モデリング法  
田川和義（立命館大学）

14:25～15:25 一般演題Ⅲ 手術計画・手術支援

- Ⅲ-1. 平行と回転の自由度を分離探索することにより仮想肝臓が実肝臓を高速追従できる  
アルゴリズムとその評価  
新谷敦洋（大阪電気通信大学大学院総合情報学研究科コンピュータサイエンス専攻）
- Ⅲ-2. 血行動態を重視した 4-dimensional computer graphics(4DCG)を用いた脳神経外科手術シミュレーションの臨床的有用性について  
野村征司（東京大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学）
- Ⅲ-3. 頭蓋骨と脳血管をランドマークとした脳幹部腫瘍摘出術の術中アプローチ支援用可視化ソフトウェアの開発  
斉藤雄介（東京大学医学系研究科公共健康医学専攻）
- Ⅲ-4. 形状評価指標のインタラクティブ可視化機能を備えた下顎骨再建術計画システム  
今西勁峰（イーグロース株式会社）

15:25～15:35 休憩

15:45～16:45 特別講演Ⅱ

- S-2. 多元計算解剖学に基づく腹部臓器と筋骨格の画像解析：  
形態から機能と疾患のモデルへ  
佐藤嘉伸（奈良先端科学技術大学院大学情報科学研究科 生体医用画像研究室）

16:45～16:55 休憩

16:55～17:40 一般演題Ⅳ 画像処理・計測

- Ⅳ-1. 連結リスト Order Independent Transparency 法の医用融合 3 次元画像への応用  
斎藤 季（東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻）
- Ⅳ-2. Segmentation of Cochlear Structure in Optical Coherence Tomography Images  
Tuuka Karvonen (Graduate School of Informatics Kyoto University)
- Ⅳ-3. Development of a novel tool for assessing deformation and hardness of real organs  
:Pressure Measuring Grasper (PMEG) Measuring Grasper (PMEG)  
澤田篤郎（京都大学大学院医学研究科 泌尿器科学）

17:40～17:45 閉会挨拶（滋賀医科大学・小森 優）

18:00～20:00 懇親会（於・1階レストラン）